

■広い教室の整備について

【広い教室の整備について】（9.3m×8.5m）

- ①グループ学習への対応として、壁面3面にホワイトボードを設置する。
- ②教室内は廊下からの見通しを確保し、死角ができないよう配慮する。
- ③教室内の収納を充実させる。



普通教室内観写真

○建物概要

【計画建物（新第1校舎）】

建築面積	2,869.99㎡
延べ面積	6,927.51㎡
階数	地上3階
構造	鉄筋コンクリート造
基礎形状	杭基礎
最高高さ	11.880m
最高軒高さ	11.600m

普通教室等 普通教室：18教室
特別支援教室：4教室、児童用トイレ、多目的トイレ

特別教室 音楽室、家庭科室、図工室、理科室、
視聴覚室、外国語教室、
図書室（ラーニングセンター）

管理諸室 校長室、職員室、事務室、保健室、カウンセリング室、
会議室、相談室、個別学習室、職員更衣・休憩室、
児童更衣室、給湯室、印刷室、放送室、教材倉庫
サーバー室、職員用トイレ

【既存建物（第2～4校舎）】

建築面積	2,744.29㎡
延べ面積	3,976.89㎡
最高高さ	12.306m
最高軒高さ	11.856m
教室数	普通教室：21教室

給食施設 検収室、調理室、下処理室、洗浄室、和え物コーナー、
アレルギー食調理コーナー、配膳室、物品庫、
更衣室、休憩室、トイレ

【合計】

建築面積	5,614.28㎡
建蔽率	23.85%
延べ面積	10,904.40㎡
容積率	46.34%
教室数	普通教室：39教室 特別支援教室：4教室

※第2・3校舎については
長寿命化改良工事後の想定となります。

○工事費 約29億円

柏市立田中小学校第一校舎建替工事



全体写真

○スケジュール

【建築工事】 令和3（2021）年 1月～
令和4（2022）年 3月

【使用開始】 令和4（2022）年 4月



【事業目的】

- ① 田中地区の児童増による教室不足への対応。
- ② 既設校舎の老朽化及び建築基準法不適合への対応。
- ③ 新学習指導要領改定に伴う学習環境の充実。

【基本方針】

1) 主体的・対話的で深い学び型の教室を備えた学校づくり

- ① 活動に応じて席の形体を替えたりして、主体的な学習が確保できる【広い教室】を整備します。
- ② 教室移動を短くする教室配置とします。
- ③ 子どもたちが、主体的に調べ学習に取り組み、学びの探究心を育むことができるラーニングセンターを整備します。
- ④ きめ細かな学習・生活指導ができるよう特別支援学級の施設環境を充実させるとともに、ユニバーサルデザイン（可動式ホワイトボード・広いトイレブース・わかりやすいサイン計画等）に配慮した施設とします。

2) 安心・安全で快適な学校づくり

- ① 不審者の侵入防止や見通しがよく死角の少ない計画を検討し、安全対策を十分に講じます。
- ② 子どもたちが快適に過ごせるように、校庭・校舎ともに採光、通風に優れた配置計画とします。
- ③ 快適な生活空間を目指し、ベンチなど息抜きスペースを整備します。
- ④ 歩車分離を考慮した、配置計画を行います。
- ⑤ 昇降口付近にエレベーターを設置、スロープによる段差解消等のバリアフリーへ対応した整備を行います。

○配置計画全体の考え方

- ・建替校舎は解体校舎と同じ位置とし、グラウンド面積をできる限り確保する。
- ・既存校舎への接続を考慮し、校舎間の移動に負担のかからない配置とする。
- ・周辺への影響（日影・圧迫感）を考慮し、既存校舎との離隔を十分に確保する。
- ・児童は正門及び裏門からアプローチ可能とする。
- ・教室内に十分採光をとることができるよう考慮した配置とする。
- ・給食関係車両入口を西門とし、児童動線と分ける計画とする。

○外構計画の考え方

- ・建替校舎ファサードは既存の校舎及び植栽と調和を図る配色とする。
- ・既存樹木、グラウンドをできる限り残すことができるよう配置計画をおこなう。

給食関係車両入口を西門とし児童動線とわける。

校長室、職員室、保健室は正門・グラウンドへの見通しとアクセスを考慮した配置とする。

